



外国人とともに生きる大田・市民ネットワーク 会報

つうしん
通信
NEWSLETTER



一般社団法人OCNet・第5回社員総会報告

代表理事鈴木昭彦

(文中敬称略)

第5回社員総会は、去る5月26日(日)午後1時45分から4時まで、例年通り山王会館を会場に開催された。出席者は社員84名のうち、16名(委任状23通)で、船津清美が進行を務め、駒井笑を議長に選出して議事にはいった。

どの議案とも原案どおり、可決された。予算も無事成立した。以下では理事会の活動総括、年間活動計画について記載する。詳しくは会員向けに別送する総会議案書および総会議事録を参照されたい。

1 2012年度活動総括

昨年10月に設立20周年を迎え、12月にそれを20周年記念・感謝の夕べと銘打ち、記念パーティーを開催した。また、3月には事務所を移転し、あらたな年度に向かうことになった。

各部門の活動を総括すると、相談ではアジア系、とくにフィリピン人の相談が多い傾向が出ているが、これは以前と変わらない。多言語相談会や南部高校進学ガイダンスは、活動として定着してきているし、関係団体との連携や需要の掘り起こしに相応の成果を挙げている。事務所移転に伴い、相談も3月から新事務所で行うようになった。

にほんごのひろばについてみると、利用者の出入りは相変わらず盛んである。従来多かった中国人利用者が変わって、ネパール人利用者が増えている。これは他の日本語教室にも見られるもので、大田区の外国人登録におけるネパール人の増加に見合っている形である。また、月曜クラスはスタッフ減、利用者減のため、理事会では2月に閉鎖を決定し、実際に4月で打ち切りとした。子どもクラスは利用者数の急な増減があるので、それに対応できるスタッフを確保するのは困難となっている。水曜日と土曜日担当のスタッフで連携を強化する、スタッフの増員などの検討が必要である。

事業部の中心となる中国帰国者センターの事業では、通

訳派遣の増加が著しく、センターの財政を圧迫するまでになっている。ひいてはOCNet全体の財政にも影響が出ざるをえない。また、大田ふれあいフェスタや蓮沼ふれあい祭りでは要員を確保するのが難しく、今後参加形態の再考が必要と思われる。

最後に、事務局では会計担当は下半期に交代し、各担当の会計処理方法を再確認した。広報のあり方を再考し、7月より、中国帰国者センターのセンターだよりと同時編集、発行として定期発行を確保する見通しをつけることができた。インターネットホームページの更新も必要に応じて行われている。

さて、現在私たちが置かれている状況は内外ともけっして明るいものではない。先の東日本大震災や原発事故がもたらしたものは、まったく収束していない。雇用にも明るい兆しは見えていない。非正規雇用が増えるばかりである。だれもが将来の展望を持ちにくい社会が私たちの現実である。

このような状況の中で、また21年目の活動に向けて、改めて私たちの活動の中心的な考えや立ち位置について、思いをめぐらし、過去の活動の検証を行い、関係の事柄について、率直に意見を交わし合うことの意味は大きい。私たちの原点たる「地域に暮らす外国籍住民・移住者とともに考え、活動し、学びあう」を想起しながら。

2 年間活動計画

1) 協働【相談】

相談 随時 電話(3750-0556)
受付 毎週(火)(木)(土)13:00~17:00
場所 OCNet 事務所・mics おおた
多言語相談会 9月14日(土)
主催:OCNet 協力:多文化共生推進センター
高校進学ガイダンス 大田6月30日(日)
池上会館 品川10月6日(日) 場所未定
研修会 多文化共生推進センターと相互乗り入れ
で開催。テーマ別学習を予定
にほんごのひろばと交流 交流イベントの開催・わか
りやすい日本語の学習

【にほんごのひろば】

●水・木・金・山王教室
授業料の変更 週1回 1,500円→1,000円
週2回以上 3,000円→2,000円
水曜クラスと金曜クラスの連携 各教室の学習者や

<イベント報告>

◎東京南部多言語高校進学ガイダンス◎

今回は23家族 48名と過去最高の参加人数でした。言語の内訳としては、中国語9家族、ネパール6家族、タガログ5家族、英語1家族でした。タイ、ミャンマー出身の方々も各1家族いましたが、日本語で対応しました。

中国語通訳を担当した西尾加朋さんに当日の様子を伺いました。

6月30日に池上会館で行われた東京南部進学ガイダンスには、いつもより多くの方が参加されました。

私は、中国語通訳としてお手伝いさせて頂きました。父子で参加の中国の方は、熱心に説明内容をメモに取り、積極的に質問もされ、進学への熱意が手に取るように伝わってきました。

高学歴化が進む中、高校以上への進学的重要性は高まっています。少しでも多くの外国籍の生徒さんが、このガイダンスに参加し、将来を切り開くきっかけになればと願っています。(西尾加朋)

授業の進め方を連絡し合いながら授業を進める。

日本語教室ミーティングの開催

スタッフの育成および勉強会を実施

クラス編成、カリキュラムの検討

各教室の状況を確認しつつ、クラス編成やカリキュラムについて討議

●こどもクラス 水曜日・土曜日 遠足やクリスマス会も予定

2)【事業部】

大田区中国帰国者センターの運営

通訳派遣(有償)

イベント 運沼ふれあいまつり 10月

大田ふれあいフェスタ 11月

国際交流フェスタ 12月

3)【事務局】

会員受付・情報管理、理事会議事録の管理、会計処理

会議運営:社員総会、事務局メールの運用

ふれあいはすぬまの予約

渉外活動 広報(HP更新、OCNet通信発行)

◎にほんごのひろば 七夕の催し◎

7月3日、授業終了後七夕の会を行いました。最初に七夕の由来を説明し、用意した笹竹に学習者の願い事を書いた短冊や飾りを作つて吊るしました。

すいかやパン、お菓子で、お茶を飲みながら楽しみました。



<今後の予定>

8月15日(水) にほんごのひろばで

「大田区平和都市宣言記念事業 花火大会」へ

9月14日(土) 多言語相談会

<夏休み>

相談 8月10日(土)~8月19日(月)

にほんごのひろば 8月は休み

(子ども 水曜クラス 8月14日休み

土曜クラス 8月10日・17日休み)

中国帰国者センター 8月5日(月)~8月9日(金)

発行人/一般社団法人 OCNet 鈴木昭彦 編集人/我妻歩

URL: <http://www.ocnet.jp>

住所: 〒144-0051 東京都大田区西蒲田 5-9-13

Address: 1F, 5-9-13 Nishikamata, Ota-ku, Tokyo, 144-0051

TEL&FAX: 03-3730-0556 E-mail: jimukyoku@ocnet.jp